

見開き 2 ページの論文概要の書き方について

日本科学技術大学 ○学生員 山田 奈緒子
日本科学技術大学 正 員 上田 次郎
○×大学○×学部 正 員 佐藤 塩胡椒

1. はじめに

例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。
例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。例
例えば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。文
献を引用するときは、例えば上田¹⁾は、とか、上田
^{1),2)}は、みたいに書く。例えば、ここに適当な長さの
前書きがあるとする。例えば、ここに適当な長さの
前書きがあるとする。例えば、ここに適当な長さの
前書きがあるとする。例えば、ここに適当な長さの
前書きがあるとする。例えば、ここに適当な長さの
前書きがあるとする。文献を引用するときは、例え
ば上田¹⁾は、とか、上田^{1),2)}は、みたいに書く。例え
ば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。例え
ば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。例え
ば、ここに適当な長さの前書きがあるとする。

2. 解析手法

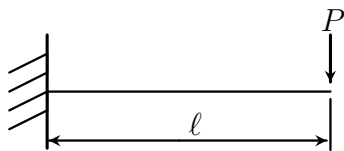


図-1 解析モデル

ここに解析手法についての適当な長さの説明があ
るとする。ここに解析手法についての適当な長さの
説明があるとする。ここに解析手法についての適当
な長さの説明があるとする。ここに解析手法につい
ての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手
法についての適当な長さの説明があるとする。ここ
に解析手法についての適当な長さの説明があるとし
る。ここに解析手法についての適当な長さの説明が
あるとする。ここに解析手法についての適当な長さ
の説明があるとする。ここに解析手法についての適
当な長さの説明があるとする。ここに解析手法につ
いての適当な長さの説明があるとする。ここに解析
手法についての適当な長さの説明があるとする。こ
こに解析手法についての適当な長さの説明があると
する。ここに解析手法についての適当な長さの説明

があるとする。ここに解析手法についての適当な長
さの説明があるとする。ここに解析手法についての
適当な長さの説明があるとする。文中で図を引用す
るときは、図-1 に示すように、みたいに書く。ここ
に解析手法についての適当な長さの説明があるとし
る。

表-1 材料諸元

板厚 t	3mm
桁高 h	3cm
ヤング率 E	$3 \times 10^4 \text{ kgf/cm}^2$
ポアソン比	0.35

ここに解析手法についての適当な長さの説明があ
るとする。ここに解析手法についての適当な長さの
説明があるとする。文中で図を引用するときは、図-1
に示すように、みたいに書く。ここに解析手法につ
いての適当な長さの説明があるとする。ここに解析
手法についての適当な長さの説明があるとする。こ
こに解析手法についての適当な長さの説明があるとし
る。ここに解析手法についての適当な長さの説明があ
るとする。ここに解析手法についての適当な長さの
説明があるとする。ここに解析手法についての適当
な長さの説明があるとする。ここに解析手法につい
ての適当な長さの説明があるとする。ここに解析手
法についての適当な長さの説明があるとする。ここ
に解析手法についての適当な長さの説明があるとし
る。ここに解析手法についての適当な長さの説明が
あるとする。ここに解析手法についての適当な長さ
の説明があるとする。ここに解析手法についての適
当な長さの説明があるとする。ここに解析手法につ
いての適当な長さの説明があるとする。ここに解析
手法についての適当な長さの説明があるとする。こ
こに解析手法についての適当な長さの説明があるとし
る。

3. 数値計算

ここに計算結果についての適当な長さの説明があ
るとする。ここに計算結果についての適当な長さの
説明があるとする。文中で表を引用するときは、表-1
に示すように、みたいに書く。ここに計算結果につ
いての適当な長さの説明があるとする。ここに計算
結果についての適当な長さの説明があるとする。こ
こに計算結果についての適当な長さの説明があるとし
る。



図-2 画像例 1



図-3 画像例 2



図-4 画像例 3



図-5 画像例 4

する。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。文中で表を引用するときは、表-1 に示すように、みたいに書く。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。文中で表を引用するときは、表-1 に示すように、みたいに書く。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。

長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。文中で図を引用するときは、図-6 に示すように、みたいに書く。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。文中で図を引用するときは、図-6 に示すように、みたいに書く。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。文中で図を引用するときは、図-6 に示すように、みたいに書く。

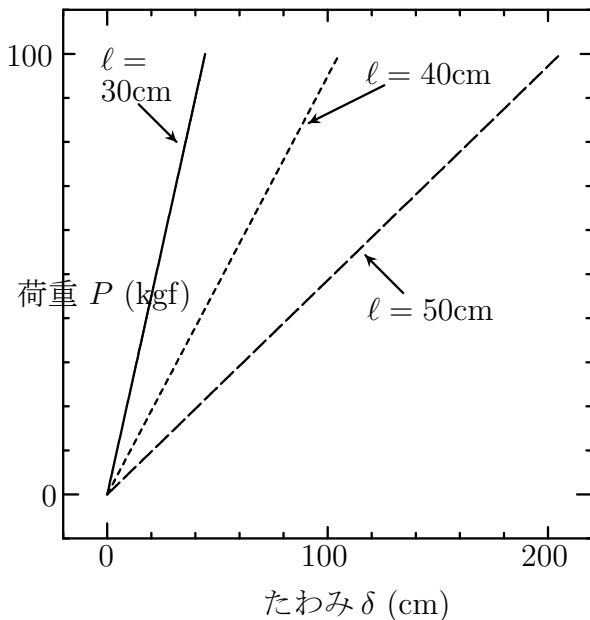


図-6 計算結果

ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。文中で図を引用するときは、図-6 に示すように、みたいに書く。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。ここに計算結果についての適切な長さの説明があるとする。

4. まとめ

ここに適切な長さのまとめがあるとする。

参考文献

- 1) 上田次郎：どんと来い、超常現象，学習研究社，2001.
- 2) 上田次郎：どんと来い、超常現象2，学習研究社，2002.